

2022年4月28日

京葉ガス株式会社

## 「カーボンニュートラルチャレンジ 2050」の策定について

京葉ガス株式会社（取締役社長：羽生 弘）は、オール京葉ガスとして“持続可能な社会”を実現するために「カーボンニュートラルチャレンジ 2050」を策定しました。

※オール京葉ガス：お客さまに提供する価値を高めるための当社、グループ会社を含めたビジネスパートナーで構成する連携体制

### 1. カーボンニュートラルチャレンジ2050の概要

2050年のカーボンニュートラルに向けて、オール京葉ガスは3つの“Challenge”に取り組みます。

#### Challenge-1 お客さま先における取り組み

CO2削減に貢献するエネルギー・サービス・商品を積極的に提供するとともに、より快適で安心な暮らしをお届けします。

#### Challenge-2 脱炭素への手法・新技術等の取り組み

国内外で再生可能エネルギーを積極的に開発するとともに、脱炭素・SDGsに資するR&D（研究開発）を推進します。

#### Challenge-3 自社・グループ会社・取引先の取り組み

オール京葉ガスの事業活動<sup>※1</sup>におけるCO2排出量を早期に実質ゼロとし、取引先と連携して積極的にカーボンニュートラルに取り組みます。

※1：オール京葉ガスの事業所のガス・電気・エネルギーの使用、社用車の走行によるCO2排出（クレジット活用含む）

### 2. 2030年における数値目標

項目	目標値
CO2削減貢献量	80万t <sup>※2</sup>
カーボンフリー電源取扱量	30万kW <sup>※3</sup>
都市ガスのカーボンニュートラル化率	5%

※2：オール京葉ガスの2013年CO2排出量の約48%に相当

※3：国内外における電源開発、FIT電源、調達等を含む

※カーボンニュートラルチャレンジ2050の詳細につきましては、別紙をご参照下さい。

以上